

## スポーツ振興



白水 英至 議員

### 私の視点「なぜここを質問したか」

今期は、町民の声を届ける思いで町政全般にわたり一般質問を行った。最も関心の高いスポーツ振興について、過去を振り返りながら、今後の方針を問う。



録画配信はこちらから▶

## スポーツ振興で町の活性化を

答弁 (町長) スポーツを生き生きと楽しめる町に

問 令和4年6月の一般質問で、中止となっている町民球技大会、スローピッチソフトボール・ソフトラレーボール大会は、主催者であるスポーツ協会、関係団体と意見交換されるとの答弁があったが、その結果は。

答 社会教育課長 自治会や校区「コミュニティ」にも協力を依頼し、「誰もが気軽に楽しめる」ことを目指し、交流できるスポーツ競技を実施したい」との協議結果により、令和6年度は軽スポーツおよびバレーボール大会が実施された。スローピッチソフトボール大会は、協議を重ね、8年度に実施される予定で進んでいる。

問 町長のスポーツ振興による町の活性化の考えと、取組に対する自己評価は。

答 町長 この4年間は、スポーツ競技団体と連携協定を締結し、協定に基づいた取組を行った。また、町立武道館の改修などの環境整備に力を入れ、スポーツをする・観る・支えるといった多様な価値観とスポーツの多様性を追求してきた。スポーツは、お互いの絆を深める素晴らしいもの。障がいの有無にかかわらず、健康でスポーツを生き生きと楽しむことができる町となるよう取り組み続けたい。

問 町民球技大会の必要性は。

答 社会教育課長 町民の健康と体力増進を図り、町民相互の連帯感や地域の活性化につながると考える。

問 中学校部活動の地域移行の状況は。

答 学校教育課長 令和4年度開始で3部活動、

問 外部指導員の登録者数は。また、増やすための取組は。

答 学校教育課長 登録者数は、令和5年度は7名、6年度は9名、本年度は8名。顧問教員の補助的な役割のため、広く募集をしていない。

問 中学校部活動の地域移行は、「地域クラブ活動推進検討委員会」で検討されていると思うが、現時点での方向性は。

答 学校教育課長 現在、ふみの里スポーツクラブに委託しているが、町スポーツ少年団などにも業務委託できるように協議している。受け皿を増やし、部活動の地域展開を進めていきたい。



質問を終えて  
スポーツで培われる絆や仲間、災害時に地域を支える力となるため、町の球技大会は続けるべきだ。

## 学校給食



### 私の視点「なぜここを質問したか」

国は、中学校給食も可能な限り早期の無償化を図る方針を示した。中学校での給食無償化に向けて、選択制弁当給食の見直しを含め、町の方針を問う。

丸山 康夫 議員



録画配信はこちらから▶

## 中学校で配膳式全員給食の実現を

答弁 (教育長) 国の動向を踏まえ迅速に対応する

問 本町の中学校給食の現状は。

答 学校教育課長 喫食率は、本年1学期末で約

問 小学校給食無償化に伴い町の財政負担はどう変わるのか。

答 学校教育課長 給食調理委託業務は、本年度は小学校5校分で年間約8000万円を計上しているが、この調理業務は特に変わらない。給食費は、本年度で1食360円。このうち80円は、現在町が無償化では、保護者負担はなくなり、差額を町が負担する。

問 中学校の選択制弁当給食費の値上げの見込みは。

答 学校教育課長 本年度は値上げを行っていないが、来年度は既に食材等の値上げ情報が入っており、現在金額を含め検討を行っている。

問 令和8年4月から実施予定の小学校給食無償化に関して本町の受け入れ態勢は。

答 学校教育課長 小学校給食無償化に関する情報は、いまだ国から連絡はないが、報道で判明していることは、補助金は月額4688円が基準になるだろう。不足分の負担について、保護者負担か自治体負担かは不明。

問 中学校の選択制弁当給食費の値上げの見込みは。

答 学校教育課長 70%と徐々に向上している。給食を頼まない理由は「苦手なものが多い」、「量が多い」以外に「母が弁当を作るのが好きだから」など。食べ残しは、ご飯が約23%、おかずが約16%となっている。



中学校で採用中の選択制弁当給食



質問を終えて  
中学校給食の無償化に向けて、今すぐにも検討を始めないと間に合わない。全員給食実現に向けてスピーディーに検討を進めてほしい。